

**第33回関東大学ビーチバレーボール選手権大会 兼  
アクティオ杯 ビーチバレージャパンカレッジ2026  
JVA第38回全日本ビーチバレーボール大学選手権大会 予選会  
開催要項 (案)**

主 催 一般財団法人関東大学バレーボール連盟  
主 管 一般財団法人関東大学バレーボール連盟  
後 援 一般財団法人神奈川県バレーボール協会、  
神奈川県ビーチバレーボール連盟、  
川崎市、公益社団法人川崎港振興協会  
協 賛 株式会社モルテン、株式会社ミカサ

**I. 試合日程及び運営**

**1. 開催期間 (予定)**

2026年7月4日(土)～7月5日(日) ※両日とも雨天決行

**2. 会場**

7月4日(土) 川崎マリエン ビーチバレー場、産業能率大学ビーチバレーコート(予定)

7月5日(日) 川崎マリエン ビーチバレー場

※7月4日(土)の産業能率大学ビーチバレーコートは出場ペア数による。

**3. 開会・閉会式**

開会式は行わず、表彰式後に閉会式のみ実施する。

**4. 代表者会議**

日程：2026年7月2日(木) 18:00～(予定)

場所：Zoom会議

**5. 抽選会**

【2026年6月7日(日)】

男子：14:00～(予定)

女子：男子抽選終了20分後

**6. 試合開始時間**

7月4日(土) 第1試合 10:00～

午後の部 14:00～(予定)

※出場ペア数によって変更する可能性がある。

7月5日(日) 準決勝 10:30～

決勝 13:00～

※前日の試合状況により試合開始時間がずれる可能性がある。

**7. コート開放時間**

今大会はコート開放時間を設ける。

※下記の時間以外認めないのでよく確認すること。

7月4日(土) 9:20～

5日(日) 10:00～

## 8. 当日エントリー

試合順が早いチームを優先してチェックを行う。

### 【初戦が午前の部のペア】

受付時間 8 : 30 ~ 9 : 00 までに選手は受付（ユニフォームチェックを含む）を済ませること。

### 【初戦が午後の部のペア】

受付時間 13 : 00 まで

※この時間を過ぎたペアはいかなる場合でも不戦敗とする。

## 9. 表彰

決勝戦終了後 川崎マリエン ビーチバレー場

1位 表彰状、金メダル

2位 表彰状

## II. 大会参加資格

### 1. ペア参加資格

下記の条件を満たしていること。

- (1) 2026年度一般財団法人全日本大学バレーボール連盟に大学が加盟校登録されていること。
- (2) チームに在籍している学生はJVA個人登録（MRS）の登録者であること。
- (3) 本大会にエントリーされていること。
- (4) 出場ペアは1大学男女各3ペアまでとする。  
（ただし、前年関東大学ビーチバレーボール男女選手権大会ベスト4のペアがいる大学の場合は、当該ペア+3ペアまで出場を増やすことができる。）
- (5) ペアは同一大学の学生であること。
- (6) ペアの一人が日本国籍を有すること。

## III. 競技・審判

### 1. 競技規則

2026年度公益財団法人日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則による。

- (1) 監督のベンチ入りは認めるが、下記のいずれかの資格を有するものとする。  
公益財団法人日本スポーツ協会：コーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4
- (2) 監督はマッチプロトコル時（コイントス時）までに競技エリアにいなければならない。  
それ以降は試合が終了するまで競技コントロールエリアに入ることはいできない。  
また、監督が試合の途中で競技エリアを離れた場合、試合が終了するまでに再び競技エリアに戻ることはできない。
- (3) 試合中の不調については、メディカルアシスタンスプロトコルを適用することとし、正規の試合中断中（タイムアウト（以下「TO」という。））、または、テクニカルタイムアウト（以下、「TTO」という。）か、セット間）やその他の試合中断中に加えて、試合を遅延することなく選手に医療支援を受ける権利を与える。メディカルアシスタンスプロトコルは以下の種類で、治療は最大5分間とする。
  - ・出血を伴う負傷の場合、メディカルタイムアウト（以下「MTO」という。）を事象毎に適用する。
  - ・下記の場合、リカバリーインタラプションタイムアウト（以下「RIT」という。）を適用する。

◆各選手1試合中、下記のいずれかを1回のみ許可される。

  - ・出血を伴わない重度の負傷/病気（外傷性負傷・非外傷性負傷・非接触負傷を含む。）
  - ・過酷な気象条件に関連する病気（極端な暑さなどの厳しい気象条件が公式に宣言されている場合にのみ適用）
  - ・トイレの使用

RITはTOがある場合、メディカルアシスタンスプロトコルの適用前に必ずTOを使用して治療しなければならない。ただし、TTOやセット間内に治療が完了せずRITを適用する場合に限りTOを使用しなくてもよい。
- (4) 負傷した競技者が回復しない場合は不完全であると宣言され、そのセットあるいは、その試合を

失う。

負傷／病気が重症の場合、大会医療スタッフおよび大会本部が負傷した選手のコートへの復帰を制しすることができる。

## 2. ペア構成

選手は2名とする。

ただし、補欠選手として1名の登録を認める。変更は代表者会議までとする。

正規選手の怪我や病気の場合に限り補欠選手の出場も認める。

## 3. 競技方法

試合形式 シングルトーナメント

(1) 4日(土)は1セットマッチのとき、2点差がつくまで行う。

(2) 4日(土)は3セットマッチのとき、1, 2セット目は23点、3セット目は17点打切とする。

(3) 準々決勝より前の試合は28点1セットマッチで行う。

(4) 準々決勝以降は21点3セットマッチ(3セット目は15点)で行う。

(5) 5日(日)は3セットマッチのとき、2点差がつくまで行う。

## 4. 試合使用球

(1) 本大会は、男子(株)ミカサ製(BV550C-WYBR)、女子(株)モルテン製(V5B5000)を使用する。

(2) 本大会は、2ボールシステムで行う。

## 5. 競技に関する設定時間

(1) 前試合終了10分後にマッチプロトコルを行う。

(2) 前試合終了から次のマッチプロトコル開始までの具体的な時刻は学連委員、または審判員から該当ペアに通知する。

(3) ペアが正当な理由なしにマッチプロトコル終了までに競技場に現れない場合は、棄権が宣告され没収試合となる。

(4) 試合進行状況によっては、コートを変更して試合を行う場合もあるため、他のコートの進行状況にも注意しておくこと。そのため、会場には余裕をもって到着しておくこと。

(5) 連続試合の場合は前試合終了20分後にマッチプロトコルを開始する。(前試合終了30分後試合開始)

## 6. 公式練習

(1) 公式練習は試合開始前に試合が行われるコートで、両チーム合同で3分間の公式練習が与えられる。

(2) 公式練習には、有効に登録された監督以外の参加は認めない。  
(ペア関係者、補欠選手は認めないものとする。)

## 7. 競技中断

(1) ペアは1セットにつき1回のタイムアウトが認められる。

(2) 1, 2回戦はテクニカルタイムアウトを実施せず、3回戦以降はテクニカルタイムアウトを実施する。

(3) テクニカルタイムアウトは第1, 2セットで両ペアの得点合計が21点に達した時に30秒間のテクニカルタイムアウトが与えられる。

(4) 暑熱対策としてシビアウェザーが適用される場合がある。

## 8. 競技者の服装

(1) 2026年度公益財団法人日本バレーボール協会競技要項による「ユニフォーム」に準拠したものを着用する。 ※「Beach Volleyball Uniforms Regulation」をよく読むこと。

(2) 競技者のスタイルは、形状、長さ、色が同形・同色のもの統一されたものを着用しなければならない。

- (3) 男子はショーツの裾がひざ下以上でタンクトップ、または半袖のTシャツを着用すること。
- (4) 女子はインドアのユニフォームの形式でもよい。
- (5) ナンバーはユニフォームの前面（胸）と背面に表記すること。ユニフォームにナンバーが入っていない場合は腕に大きく明記すること。
- (6) 大会初日のユニフォームチェックを通過しても、マッチプロトコルのチェックの際に規定を満たしていなければ没収試合になる。
- (7) 砂の温度が非常に高くなる恐れがあるため、サンドソックスなどの使用を適宜認める。
- (8) ユニフォームに広告を表記する場合は、事前に公益財団法人日本バレーボール協会競技要項による「ユニフォーム広告に関する規定」に沿った申請をする必要がある。  
※申請については一般財団法人関東大学バレーボール連盟が責任をもって申請するため、必要書類を学連事務所に郵送すること。
- (9) 表彰式の際、女子選手はTシャツ・短パンまたはズボンを着用すること。

## 9. 学生役員

- (1) ラインジャッジ2名は参加ペアの分担で行う。（得点表示に関しては最終試合のみ）
- (2) 大会1日目の第1試合のオフィシャルは第3試合のペアが行う。  
トーナメント上：ラインジャッジ 2名  
トーナメント下：点 示 2名  
第2試合目以降は敗退したペアが次の試合のラインジャッジを行う。
- (3) 準決勝および決勝戦は学連スタッフが行う。
- (4) パレオの着用は認めない。ハーフパンツ等を着て行うこと。
  - ① 共通注意事項：担当する試合のマッチプロトコルまでに記録席に集合すること。
  - ② ラインジャッジ：審判の一員として正確なジャッジをし、途中交代は原則できない。

## IV. 大会申込手続き

### 1. エントリーについて

**【2026年4月20日（月）～5月15日（金）17：00まで】**

※エントリー届を提出し、受付後の変更はどのような理由があっても、一切認めないため注意すること。

### 2. 大会申込必要書類

※エントリー提出にあたり、開催要項を熟読し了承の上で書類を提出すること。

#### (1) エントリー

- i. **今大会は必ずメールにて提出すること。**
- ii. **JVA MRS登録番号を必ず記入すること。**
- iii. エントリー用紙は(一財)関東大学バレーボール連盟、関東ビーチのページからダウンロードする。
- iv. 項目に従いデータを入力し、**Excelデータのまま送付すること。**
- v. **必ず、カラー写真を枠内に貼付すること。**
- vi. 補欠選手がいる場合は必ず記入し漏れがないようにすること。
- vii. 連絡先は携帯番号を記入すること。
- viii. 複数ペア出場する場合はエクセルのブックを分けて同じメールに添付して送ること。

#### (2) 写真

- i. 不鮮明、ふざけた写真は撮り直しすること。
  - ii. 必ずカラーのデータを添付すること。
  - iii. 選手の顔がはっきりと見えるように撮影すること。
  - iv. 華美な服装や装飾を着用しないこと。
- (3) 一般財団法人全日本大学バレーボール連盟の登録原簿のコピー（登録選手が載っているもの）
- (4) 提出について

アドレス：[beach@juvf.jp](mailto:beach@juvf.jp)

宛先：ビーチバレーボール担当 笹尾 月渚

EXCELデータ名：「男子／女子〇〇大学\_〇〇・〇〇ペア」

件 名：「男子／女子 ○○大学 エントリー」

### 3. 参加料

- (1) 1ペア：¥8,000
- (2) 大学名、ペア名、性別を明記すること。  
例) 男子▶M○○ダイガク○○・○○ペア  
女子▶F○○ダイガク○○・○○ペア

【2026年5月15日(金) 17:00】までに以下の口座に振り込むこと。  
※一度振り込まれたお金は返金対応いたしません。

銀行 三井住友銀行  
支店名 神田駅前支店 (店番220)  
預金種別 普通預金  
口座番号 1954081  
口座名義 イッパンザイダンハウジン  
カントウダイガクバレーボールレンメイ

## V. その他

### 1. 次大会への推薦について

- (1) 本大会において代表権を得たペアを全日本ビーチバレーボール大学選手権大会に推薦する。  
予選会の結果をもとにビーチバレーボール委員長より、前年度ベスト4枠と関東学連基本枠にペアが推薦される。
- (5) 枠については以下の通りである。  
男子 前年度ベスト4枠 … 2ペア  
関東学連基本枠 … 7ペア 計9ペア  
女子 前年度ベスト4枠 … 2ペア  
関東学連基本枠 … 7ペア 計9ペア
- (6) 本大会に出場に、全日本ビーチバレーボール大学選手権大会に推薦されたペアは特別な理由がない限り、出場を拒否できない。
- (7) 1大学から複数ペアの参加を認めるが「全日本ビーチバレーボール大学選手権大会」への出場権は、1大学2ペアとなっている為、好成績を残したペアであっても出場権を得られない場合がある。
- (8) 推薦基準は本大会中の試合にて下記の項目を満たしているものとする。
  - ① 本大会の上位9位の中のJVAオフィシャルポイントの高い順に選考する。
  - ② 2回戦で敗退した8ペアのうち、2回戦目の得失点差が最も大きいペアを推薦する。
  - ③ ①、②でも決まらない場合は直接試合を行うものとする。

### 2. 大会参加の注意事項について

- (1) 本大会前にエントリー選手は健康診断を受けること。選手の健康管理については、ペアおよび個人の責任としてこれを受け止め、十分に留意すること。
- (2) 本大会の期間中に選手が負傷した場合、応急手当補助は行うが、あくまでも医師等に見せるまでの応急手当である。それ以後の責任は負わない。
- (3) 体調不良者の対応について、医療従事者および大会実行員会の判断でドクターストップをかけることがある。ドクターストップがかけられた場合、その試合は不戦敗として扱われる。
- (4) 全日程において、大会関係者(学連委員)による会場のビーチクリーンアップ活動(清掃活動)を実施するものとする。なお、参加チームに対して本活動への参加を義務付けるものではない

が、可能な範囲での協力をお願いする。

- (5) 一般財団法人関東大学バレーボール連盟開催要項事項違反、応援者の悪質な行為、施設の利用規則違反および学連としてのマナー欠如等に対して、競技違反等に関する規律委員会に置いて、処罰の対象となるため十分注意すること。

### 3. 観客の撮影について

- (1) 一般観客のカメラやビデオ、スマートフォンでの撮影は一切禁止とする。
- (2) 会場内での写真撮影は、本大会受付にて撮影許可を受けた者のみ試合中の撮影を可能とする。また、許可を受けたものは対象チームのみ撮影を可能とし、他のチームを撮影することは認めない。
- (3) 撮影許可は大会出場選手の関係者(大学広報部や部員、保護者)のみに与えるものとする。また、撮影許可を受ける際は必ず選手とともに大会受付に来ること。
- (4) 上記を違反している者を発見した場合は、速やかに大会役員に報告すること。大会実行委員会が必要な対処を行う。

### 4. 荒天候時の対応について

- (1) 天候の乱れ、不慮の事情が発生した際は、選手の安全を第一に考え大会本部が試合時間の調整、ルールの変更を行う場合がある。
- (2) 大会本部が変更を決定した際には、学連SNSや会場アナウンスで迅速に選手に伝達を行う。
- (3) 台風等の影響が予想される場合は、早い段階での中止・延期を判断し、参加選手へ連絡を行う。

## VII. 本リーグ戦に関する問い合わせ先

一般財団法人関東大学バレーボール連盟

〒101-0035

東京都千代田区神田紺屋町46 風月堂ビル405号室

ご意見やご不明点に関しては、下記のメールアドレスにてお申しつけください。

E-mail : [beach@juvf.jp](mailto:beach@juvf.jp)

HP : <https://kanto.volleyball-u.jp/>